



スコットボール



卓球バレー



心理ゲーム



心理ゲーム

今年度地区在住65歳以上の方を対象とした新規事業として、11月27日にコミュニティサロン「ふれあいカフェ（ワイワイ！おぎしま文教大生とのレクリエーション会）」を開催しました。当日は参加者66名と学生24名や地域支え合い会議のスタッフで約100名と大勢の人で賑わいました。  
内容は、卓球バレー、スコットボール、心理ゲーム、ピングゲームと皆さん楽しめました。ピングの賞品もゲットして終了しました。次回の開催を楽しみにしていますとの声がたくさんありました。

## コミュニティサロン ふれあいカフェ

荻島地区コミ協副会長

高橋 幸一



## 第52回 荻島地区 文化祭

荻島地区文化祭実行委員会委員長

松本 治



第52回荻島地区文化祭が実施され、多くの皆様方のご協力により、無事に終えることができました。

文化祭での趣味のおけいこごとは、発表会展示会等がございます。また、屋外では、フリーマーケットや味覚体験等が行われました。我々の練習成果を多くの人達に聴いてもらい、見てもらえることが、私達には大変うれしいことなのです。  
来年も、友人、知人から知らせを受けたら、是非、会場に足を運んでいただきたいと思えます。どうぞ、よろしくお願いたします。



ゲームコーナー

## 第24回 荻島まつり

荻島まつり実行委員会委員長

会田 雄一



11月16日(日)に地区文化祭と合同で第24回『伝統文化・人と自然がふれあう荻島まつり』を開催しました。

今年度は新たに越谷西特別支援学校による展示も加わり、賑わいを感じるイベントとなりました。

模擬店の出店では、地元野菜を使った「おぎしま汁」、「おぎしまおにぎり」の販売などを行いました。ご来場いただいた皆様には、荻島地区ならではの伝統文化や農業・自然を地域の方々との交流を通して感じていただけたのではないかと思います。  
今後も荻島地区がより一層活気にあふれるまちづくりを努めてまいります。

荻島まつり実行委員をはじめ、多くの皆様のご協力により盛大に開催できたことに心より感謝申し上げます。

## 子ども 農業体験



### 稲刈りをおえて 5年1組 戸寄 志歩

稲刈りの体験をして、田植えの時にやった時よりもすごい大きくなってびっくりしました。おしえてくれる人がやさしくおしえてくれてうれしかったです。稲を刈る時にあちていた1本や2本の稲をおしえてくれた人が「少しの稲でも大切にしないとね。」とっていてみんなお米を大切にしています。かまを最初はたくさんぎこぎこしてたけど、なん本かやったらぎこぎこしないのでよかったです。少しやっただけでもあせがたくさんであつかったので、お米を作ってくれる人にかんしゃして食べようと思いました。



### ぼくの稲刈り 5年2組 岡部 圭吾

ぼくは、5月に田植えをした稲を刈ることになりました。「稲は持てるところを持って刈る。」言われた通りにしましたが、なかなか上手く刈れません。苦戦していると地域の方から「こしはまっすぐに！」というアドバイスをもらいました。その通りにして稲刈りに挑戦してみると、稲がしっかり刈れるようになりました。どんどん刈るスピードが速くなってたくさん刈ることが出来ました。その後、『コンバイン』という機械で稲刈りをするところを見ました。稲を収穫するスピードがとても速く、みんなおどろいていました。最後は、みんなで集合写真を撮りました。忘れられない思い出となりました。

### 私の稲刈り体験 5年3組 大熊 燈

私は初めて稲刈りを体験しました。前日はとても楽しみでしたが、いざ本番になると、「しっかり刈れるかなあ。」という気持ちになりました。でも、5月にした田植えと同じように、入ってやってみると、すごく楽しかったです。初めは、感覚が分からないので、少ない束ばかり刈っていましたが、だんだん続けていくにつれて太い束の稲も刈れるようになりました。これをずっとするのは足も腰も痛い大変だと思いました。この体験から感じたのは、農家の人はいつの時代もみんなのために大変なこともこなすヒーローだということです。心をこめてつくってくれたおいしいお米を食べられることに感謝して、これから過ごしていきたいです。



## 1 学年「こままわし」

こまのやりかたをおしえてくれて、ありがとうございました。とってもじゃぶじゃぶにできました。またおしえてくれたらうれしいです。

ありがとうございました。

おやま かりんより

こままわしをおしえてくれてありがとうございました。はじめはやってみてもできなかったけど、なんかいもやってみたらじゃぶじゃぶになりました。とてもたのしかったです。ほんとうにたのしかったです。 あおき あこより

こままわしはさいしょできなかったけど、おしえてくれてどんどんできるようになりました。ありがとうございます。こまがすきになったし、とくいになったのでこれからもします。 おいかゆ みおより

# ふれあいの集い



## 2 学年「昔あそび」

おはじき、めんこ、だるまおとし、けん玉を教えてくださいありがとうございます。ふれあいの集いで一番楽しかったのはめんこです。こんどは、家でもあそびしてみたいと思いました。 上野 晴大

むかしあそびを教えてくださいありがとうございます。めんこがたのしかったです。はじめてだったけど、いっぱいとれたたのしかったです。 おだ なぎさ

めんこ、おはじき、けん玉、だるまおとしを教えてくださいありがとうございます。わたしが一番たのしかったのは、けん玉です。

わたしは、11回のせられました。ほんとうにありがとうございます。 白山 めい



今年度の式典も昨年同様、出羽・荻島地区合同で実施されました。実行委員の皆様や、公民館職員の皆様の温かいご支援とご協力のおかげで、式典を無事に終えることができました。心より感謝申し上げます。当日は、晴れ着姿に身を包み、成長した旧友たちと再会できたことも大きな喜びでした。まだまだ未熟ではありますが、成人としての責任を胸に、日々精進してまいります。

副実行委員長 小用 くらら

1月11日(日)に行われた出羽・荻島地区二十歳のつどいで青年実行委員を務めさせていただきました。

副実行委員長 小用 くらら

# 出羽・荻島地区 二十歳のつどい



地区内在住の満70歳の方々を祝う「第29回盛人の集い」が3月1日(日)に荻島地区センター・公民館において開催されました。当日は21名の新盛人の方々が参加されました。式典では、来賓からのお祝いの言葉があり、アトラクションでは、「大袋歌声の会」と一緒に、新盛人が小中学生のころに流した歌を合唱しました。また、脳トレ健康体操やクイズをしたり、楽しいひとときを過ごされました。

福祉部会長

田村 榮



荻野吟子記念館は、日本の公許女医第1号と、婦人解放の先覚者として栄光と波乱の生涯を辿った方でありました。今回の研修体験や学びを生かし、地域での交流とより良く理解が深まる必要があると感じた視察研修会でした。

荻島地区青少年指導員協議会・コミ協合同視察研修会が11月6日(木)に24名の参加者により行われました。今回の視察先は、鴻巣市にある埼玉県防災学習センターと熊谷市立荻野吟子記念館でした。防災学習センターでは、地震や暴風などの疑似体験を通して災害の威力を体感できる施設です。私たちには地震・煙・消火・暴風体験をしました。今までも体験の機会はありませんでしたが、すべてにおいて経験が大切であり、常に冷静に行動することが大切であると改めて感じます。

# 荻島地区青少年・コミ協合同視察研修会

荻島地区コミ協副会長

高橋 幸一



## 編集後記

今年度からコミ協の新規事業としてコミュニティサロン「ふれあいカフェ」が始まりました。参加者も多く大盛況だったようです。隣近所のふれあいも無くなってきた昨今、みんなが集まって楽しく過ごすひと時が増えるといいですね。(広報部会)